

公益財団法人メルコ学術振興財団

平成29年度 事業計画書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

本財団の定款第4条に掲げる下記の諸事業を平成29年度において実施し、わが国の学術及び文化の向上発展に寄与することを目的とする。

1. 助成事業

(1) 研究助成

(a) 対象

日本企業で展開される優れた管理会計実務（特に管理会計技法、管理会計システム、事業継承システム、及びそれに関連する管理システム）を対象として、新しい管理会計技法の定式化又は理論化に関する研究を行う研究者又は研究グループに対して助成する。

(b) 助成金額

1. 研究助成A（研究者・大学院生）

1件30万円～200万円程度、助成件数10件程度

2. 研究助成B（博士後期課程大学院生向け特別助成）

一人毎年60万円程度×3年間、助成件数3件程度/年

助成金額は総額1,300万円以内とする。

(2) 国際研究交流助成

(a) 対象

管理会計学の研究を促進するために国際研究交流として大学院生学会派遣(1週間以内)、学会報告派遣(1週間以内)、短期派遣(3ヵ月未満)、中期派遣(6ヵ月～24ヵ月)を行う研究者又は研究グループに対して助成する。

(b) 助成金額

大学院生学会派遣(1週間以内)は1件20万円程度、助成件数5件程度

学会報告派遣(1週間以内)は1件30万円程度、助成件数4件程度

短期派遣(3ヵ月以内)は1件50万円以下、助成件数2件程度

中期派遣(6ヵ月～24ヵ月)は1件10万円/月、助成件数1件程度

招聘は1件50万円以下、助成件数2件程度

助成金額は総額500万円以内とする。

(3) 出版助成

(a) 対象

管理会計学及び関連領域の研究成果を出版する研究者又は研究グループに対して助成する。この出版には優れた翻訳書も含む。

(b) 助成金額

1件150万円を限度とし、総額150万円以内

(4) 選考方法

公募を原則とし、選考委員会において選考の上、理事会で決定する。

なお、上記事業に関する研究助成等候補者の募集については、その募集要項を全国の大学及び研究機関等に配布するとともに、本財団ホームページにおいても公開する。

また、助成を行う研究者または研究グループの研究内容を審査するために学識経験者による選考委員会を開催し、さらに助成決定者に対する贈呈式を開催することに必要な助成事業運営費を支出する。

詳細は以下のとおりです。

(1) 助成金	2,070 万円
(前年度研究助成B 60 万円×2 名分=120 万円を含む)	
(2) 選考関連費用	213 万円
会議費(旅費、宿泊費、会場費等) 諸謝金(選考委員謝金)	
(3) 募集活動費	83 万円
旅費交通費、広報費(DM印刷、発送等) 支払手数料	
(4) その他	140 万円
役員報酬、給与手当、福利厚生費、法定福利費(事業配分)	
助成事業計	2,506 万円

2. 研究成果普及事業

本財団の趣旨に合致した研究成果、特に本財団の助成対象となった研究課題の成果を、多くの研究者及び研究機関と共有するとともに、その成果を広く社会に還元することを目的として下記3項目(1)から(5)を実施する。

(1) 機関誌の発行(印刷製本費)	200 万円
機関誌(年2回)の発行費	
(2) セミナー開催(セミナー開催費)	260 万円
年6回程度開催	
※海外研究者招聘セミナー(100万円)、英語論文書き方講座(20万円)含む	
(3) 文献収集・保管・閲覧(文献費)	107 万円
国内外の管理会計関連図書購入、図書貸出管理費等	
(4) ディスカッションペーパー作成支援(文献費)	30 万円
国内外の学会やワークショップ、当財団主催の講演やセミナー等で報告された研究者の英文原稿の文法チェック等(3件程度)	
(5) その他	
・機関紙発行及びセミナー開催に関する事業活動費	433 万円
・役員報酬、給与手当、福利厚生費、法定福利費(事業配分)	92 万円
研究成果普及事業計	1,122 万円

3. 設立10周年記念事業(研究成果普及事業)

メインテーマ「日本の管理会計の評価と展望」を掲げて管理会計に関する国際シンポジウムを開催する。事業を通じて、世界の管理会計研究の将来方向を展望しつつ、日本の管理会計実務の優位性に根ざした新たな管理会計研究の方向性を探ると同時に、将来に向けての役割と意義を再確認することを標榜する。

開催日程 平成29年年4月6日～8日

会場 名古屋国際会議場

設立10周年記念事業 1,600 万円

記念事業の費用は、創立10周年記念シンポジウム事業積立金ならびに事業活動引当特定預金を取り崩し、充当します。

4. 平成29年度の事業費総計 5,228 万円

以上

収支予算内訳書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

勘定科目	公益目的事業			法人	合計
	助成事業 (公1)	研究成果普及事 業(公2)	小計	財団本部	
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	13,400,000	10,250,000	23,650,000	11,427,000	35,077,000
基本財産受取配当金	13,000,000	10,250,000	23,250,000	11,427,000	34,677,000
基本財産受取利息	400,000	0	400,000	0	400,000
経常収益計	13,400,000	10,250,000	23,650,000	11,427,000	35,077,000
(2) 経常費用					
事業費	25,059,000	27,219,000	52,278,000		52,278,000
助成金	20,700,000	-	20,700,000		20,700,000
セミナー開催費	-	2,600,000	2,600,000		2,600,000
印刷製本費	-	2,000,000	2,000,000		2,000,000
文献費	-	1,370,000	1,370,000		1,370,000
役員報酬	342,000	342,000	684,000		684,000
給与手当	960,000	480,000	1,440,000		1,440,000
福利厚生費	79,500	79,500	159,000		159,000
法定福利費	13,500	13,500	27,000		27,000
旅費交通費	96,000	2,225,000	2,321,000		2,321,000
通信運搬費	-	-	-		0
会議費	1,517,000	-	1,517,000		1,517,000
諸謝金	620,000	624,000	1,244,000		1,244,000
広報費	683,000	881,000	1,564,000		1,564,000
編集費	-	460,000	460,000		460,000
支払手数料	48,000	144,000	192,000		192,000
10周年記念事業費	-	16,000,000	16,000,000		16,000,000
管理費				4,597,804	4,597,804
役員報酬				456,000	456,000
給与手当				960,000	960,000
福利厚生費				106,000	106,000
法定福利費				18,000	18,000
旅費交通費				970,000	970,000
通信運搬費				100,000	100,000
減価償却費				80,500	80,500
消耗什器備品費				200,000	200,000
消耗品費				147,000	147,000
会議費				825,000	825,000
支払手数料				503,304	503,304
保険料				-	0
光熱水料費				72,000	72,000
広報費				100,000	100,000
雑費				60,000	60,000
経常費用計	25,059,000	27,219,000	52,278,000	4,597,804	56,875,804
評価損益等調整前当期経常増減額	-11,659,000	-16,969,000	-28,628,000	6,829,196	-21,798,804
評価損益等計					
当期経常増減額	-11,659,000	-16,969,000	-28,628,000	6,829,196	-21,798,804
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	-	-	-	-	-
(2) 経常外費用					
経常外費用計	-	-	-	-	-
当期経常外増減額	-	-	-	-	-
当期一般正味財産増減額	-11,659,000	-16,969,000	-28,628,000	6,829,196	-21,798,804
一般正味財産期首残高	-	-	-	-	-
一般正味財産期末残高	-	-	-	-	-
II 指定正味財産増減の部					
基本財産運用益	13,000,000	10,250,000	23,250,000	11,427,000	34,677,000
基本財産受取配当金	13,000,000	10,250,000	23,250,000	11,427,000	34,677,000
基本財産評価損益	-	-	-	-	-
投資有価証券評価損	-	-	-	-	-
一般正味財産への振替額	-13,000,000	-10,250,000	-23,250,000	-11,427,000	-34,677,000
当期指定正味財産増減額	-	-	-	-	-
指定正味財産期首残高	-	-	-	-	-
指定正味財産期末残高	-	-	-	-	-
III 正味財産期末残高	-	-	-	-	-